



応募作品テストケース :

タイトル : 「江戸の算術」

作品の内容 : Google Chrome(グーグル・クローム)や Internet Explorer(インターネット エクスプローラー)といった WEB ブラウザーを使用して閲覧する WEB ページを HTML (HyperText Markup Language、ハイパーテキスト マークアップ ランゲージ、エイチティーエムエル) と CSS (Cascading Style Sheets、カスケーディング・スタイル・シート、カスケード・スタイル・シート)、画像データにて構成し、スクリプト言語である JavaScript を使用し作成することでページに動作をもたせています。

決意表明 :

挑極 -TYOUGOKU- 己に挑め。第一陣	
名前	サンプルケース
決意表明	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">算数の問題を1つとりあげて プログラムで 解き方の 証明ができればいいか 考えましょ っがさか 読みにくくなるような ものを作れるように 考えましょ。</div>
使用言語	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">Java Script</div>
応募作品のゴールを教えてください	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">お程式の計算を Java scriptで 行えたら ゴールです。</div>

※数がランダムに出現できるようになることがゴールです。
サイトにスライドショーを設置することがゴールです。 などなど

画面キャプチャ：

江戸時代の算数に

江戸時代の算数にちょうせん！

江戸時代 200年間も売れつづけた 算数の本

江戸時代の算術（算数）の本、『塵劫記』（じんこうき）をご存じですか？『塵劫記』は、およそ200年にわたり、くりかえし出版され、読みつがれたといわれている江戸時代のベストセラー本です。

[続きを読む](#)

パズルをとくように 算数を楽

江戸時代の人は、みんな算数が得意だったのでしょうか？ そのヒントは、こんなところに

[続きを読む](#) **クリック**

こんな問題がありました

【盗人算（ぬすびとざん）】

今回は、塵劫記（じんこうき）より、「盗人算」

[続きを読む](#)

考えてみよう！

【xとyを使った考え方】（方程式）

まず… 8反ずつ分けると7反足りない。
そして… 7反ずつ分けると8反余る。

[続きを読む](#)

反ずつ×盗人 人 +あまった数 または 足りない数 反 =合計 反

いかがでしょうか。パズルをとくように、楽しめましたか？

続きが表示される

反ずつ×盗人 人 +あまった数 または 足りない数 反 =合計 反

いかがでしょうか。パズルをとくように、楽しめましたか？

テキストボックスを入力 **ボタンを押す**

反ずつ×盗人 人 +あまった数 または 足りない数 反 =合計 反

いかがでしょうか。パズルをとくように、楽しめましたか？

結果が表示される

テキストコード画面 抜粋：

```
index.html
56 <img src = "01.png">
57 <img src = "02.png"><br><br>
58 盗人の人数を「x」、反物の数を「y」であらわして、考えてみます。<br><br>
59 ヒント（1）「8反ずつ分けると7反足りない」→  $y = 8x - 7$ <br>
60 ヒント（2）「7反ずつ分けると8反余る」 →  $y = 7x + 8$ <br><br>
61 よって...  $8x - 7 = 7x + 8$ <br><br>
62 xを左によせて、数字を右によせると...  $8x - 7x = 8 + 7$ <br>
63 □x は... 15 ! 盗人は15人です。<br><br>
64 では、xに15を代入すると...  $y = 8 \times 15 - 7$ <br>
65 □y は... 113 ! 反物は113反になります。<br><br>
66 では、考え方のおさらいです。<br>
67 盗人の人数xの数がわかっている場合は、ヒント（1）の場合、（2）の場合、<br>
68 それぞれ、下の式にはどんな数が当てはまるかな。合計が113反になるでしょうか？
69 <form name= frm>
70 <input type= text name="num1" size="1" value=0>反ずつ×盗人
71 <input type= text name="num2" size="1" value=0>人 + あまった数 または
72 足りない数
73 <input type= text name="num3" size="1" value=0>反 = 合計
74 <input type= text name="result" size="1" value=0>反 <INPUT type=
75 button value="計算" onClick=disp_calc()>
76 </form>
77
78 いかがでしょうか。パズルをとくように、楽しめましたか？
79
80 <script>
81 function showMore(btn) {
82     var targetId = btn.getAttribute("href").slice(1);
83     document.getElementById(targetId).style.display = "block";
84     btn.parentNode.style.display = "none";
85     return false;
86 }
87
88 function disp_calc(){
89     var num1=0;
90     var num2=0;
91     var num3=0;
92     document.frm.result.value = parseInt(document.frm.num1.value) *
93     parseInt(document.frm.num2.value) + parseInt(document.frm.num3.
94     value);
95 }
96 </script>
97 </div>
98 <div class="footer">
99     <div>
100 </div>
101 </body>
102 </html>
```

JavaScript スクリプト箇所